



# サル痘ワクチン ジンネオス (Jynneos)

## よくある質問 (Q&A)

### 1. サル痘ワクチンのジンネオスとはどのようなワクチンですか？

ジンネオスは、18歳以上の方を対象とした、サル痘および天然痘疾患予防のために、FDA（米国食品医薬品局）が承認している2回接種型のワクチンです。また、18歳未満の方を対象とするFDAの緊急時承認（EUA）も取得しています。

- ジンネオスワクチンは、サル痘患者と接触する前に接種すると、サル痘の感染を防ぐことができます。
- サル痘患者との接触後にすぐ接種すると（理想的には4日以内）、サル痘の発症を防いだり、重症化させない効果が期待できます。

注意：すでにサル痘の症状が出ている人には、ワクチンを接種しても効果はありません。検査や治療のために医師の診察を受けなければなりません。

ジンネオスワクチンは、ワクシニアウイルスを使って作られています。これは、サル痘や天然痘のウイルスと近縁のウイルスです。このワクシニアウイルスは、ワクチン接種を受ける人やその周囲の人に、ワクシニア、天然痘、サル痘を引き起こさないように弱体化されています。

ACAM2000というワクチンは、天然痘の予防薬としてFDAに認可されていますが、サル痘の予防薬としても使用することができます。現在、米国ではACAM2000はサル痘の予防には使用されていないため、このFAQはジンネオスワクチンについてのみ言及しています。

### 2. ワクチンはどのように投与されますか？

ジンネオスワクチンは、注射で投与されます。使用される方法は次の2種類です。

- **皮下注射**これは、上腕の皮下組織にワクチンを投与する方法です。18歳未満の方や、年齢に関係なくケロイドがある方に使用されます。ケロイドとは、切り傷、ピアス、手術などの皮膚損傷の後にできる、厚く盛り上がった瘢痕のことです。
- **皮内注射**これは、皮膚の層の間にワクチンを投与する方法です。18歳以上のほとんどの方に使用されています。前腕（手首と肘の間の腕の内側）、肩甲骨の下の背中上部、三角筋（肩の筋肉）の3カ所から1カ所を選んで注射することができます。[前腕](#)、[背中上部](#)または[肩](#)への接種は画像でご覧いただくことができます。

現在、18歳以上のほとんどの人に皮内注射のみが使用されています。ただし、ケロイドが心配な方や、皮下接種を強く希望される方も接種が可能です。必ずワクチン提供者に希望を伝えてください。

### 3. 接種回数は何回必要ですか？

ジンネオスワクチンは、4週間以上の間隔をあけて2回接種します。1回目の接種後、数日から数週間免疫力がつき始めますが、最大限の免疫力を発揮するのは2回目の接種から2週間後です。この時点でワクチン接種完了とみなされます。

ワクチン接種完了後も、感染リスクを減らすために他の手段を講じ続けることが重要です。

### 4. ワクチンの効果はどの程度ありますか？

今回の感染拡大・流行において、ワクチンがどの程度サル痘の感染を防いでくれるのか、実際のデータはまだ十分ではありません。しかし、CDCによる[最近の研究](#)によると、ジンネオスワクチンを1回接種した人々の間での感染1件に対し、ワクチンを接種していない人々の間では14件の感染が出たことが



# サル痘ワクチン ジンネオス (Jynneos)

## よくある質問 (Q&A)

示されました。アフリカの古いデータでは、感染者との接触前に接種した場合、ジンネオスワクチンは少なくとも 85% のサル痘の発症予防効果があるとされています。

サル痘感染者と接触した場合、それから 4 日以内にワクチンを接種すれば、サル痘の発症を防げる可能性があります。感染者との接触後 4 日から 14 日の間にワクチンを接種した場合、感染症を予防できる可能性は低くなりますが、仮にサル痘にかかったとしても症状が軽く済む可能性があります。

すでにサル痘の症状が出ている人がワクチンを接種しても、効果はありません。

今回の感染拡大・流行では、ワクチンの効果がどの程度あるのかまだ分かっていないため、ワクチン接種完了後も、リスクを減らすための他の手段を講じ続けることが重要です。

### 5. どのような人がワクチン接種を受けるべきですか？

ワクチン接種は、サル痘感染者と接触した人、現在または将来サル痘にかかる危険性がある人に推奨されます。

次のような人がワクチン接種の対象となります。

- 男性またはトランスジェンダーと性行為をする男性またはトランスジェンダーの人
- 性別や性的指向に関係なく、商業的および/または取引的な性行為（例：金銭、住居、食物、その他の商品や必要品と引き換えに行う性行為）をする人、または大規模な公共イベントに関連して性行為をする人
- HIV 感染者、特に症状が制御不能、または進行中の HIV 患者
- サル痘が疑われる人または感染が確認された人（公衆衛生局ではまだ未確認の人を含む）とスキンシップまたは親密な接触をした人
- 上記のいずれかに該当する人の性的パートナー
- 上記のいずれかに該当することが予想される人
- 以下を含む特定の職業に就いている人。
  - 研究室や臨床検査室でオルソポックスウイルスやオルソポックスウイルスの検査に携わる人
  - サル痘が確認された人、または疑われる人と関わる医療従事者。これには、臨床医や環境サービス従業員が含まれます。以下の「私は医療従事者ですがワクチン接種を受けた方がよいでしょうか？FAQ」を参照してください。

今後、より多くの方がワクチン接種対象者となる可能性があります。最新情報は

[ph.lacounty.gov/monkeypox/vaccine.htm](https://ph.lacounty.gov/monkeypox/vaccine.htm) でご確認ください。

### 6. ジンネオスワクチンの副反応はどのようなものですか？

皮下接種、皮内接種ともに、注射部位の副反応はよく見られます。赤み、腫れ、痛み、硬さ、かゆみなどがあります。これらの症状は、皮内注射でより一般的なものです。人によっては、かゆみや腫れが数日から数週間続くことがあります。その他の副反応としては、筋肉痛、頭痛、吐き気、悪寒、疲労感などがあります。多くはありませんが、発熱の可能性もあります。

どんな薬にもあるように、ごく少数ながらワクチンによる重篤なアレルギー反応が引き起こされる可能性もあります。重度のアレルギー反応の兆候（じんましん、顔やのどの腫れ、呼吸困難、頻拍、めまい



# サル痘ワクチン ジンネオス (Jynneos)

## よくある質問 (Q&A)

など)がある場合は、すぐに911に電話するか、お近くの病院へ行ってください。その他のご心配事については、医療従事者にご相談ください。

### 7. 他のワクチンと同時に接種してもよいですか？

はい。ジンネオスワクチンは、他のワクチンの前後、または同時に接種することができます。これには、インフルエンザワクチンやCOVID-19ワクチンが含まれます。

12~39歳の男性の場合、ジンネオスワクチンを接種した後にCOVID-19ワクチンを接種するならば、4週間待つことを検討してもよいでしょう。これは、これらのワクチンを近い時期に接種すると、心筋炎（心臓の筋肉の炎症）のリスクが少し高まる可能性があるためです。しかし、サル痘にかかるリスクが高い人や最近感染者と接触があった人は、COVID-19ワクチンを接種したばかりでも、ジンネオスワクチンを接種した方がよいでしょう。

### 8. 私は医療従事者ですがワクチン接種を受けた方がよいでしょうか？

適切な感染対策を行っていれば、医療従事者（HCW）のサル痘感染リスクは非常に低くなります。これには、個人用防護具（PPE）の着用や安全な検体採取方法の遵守などが含まれます。しかしサル痘感染が確認された、あるいはその疑いのある人と関わる医療従事者は、ワクチン接種対象者となります。ここには、サル痘患者から実験用検体を採取する可能性のある医療従事者（例えば、セクシュアルヘルスクリニックやリスクの高い人を対象とする臨床環境に勤務する医療従事者）が含まれます。

ジンネオスワクチンを投与する作業だけで、サル痘感染が確認された人または感染が疑われる人と関わることはないスタッフは、サル痘ワクチン接種対象者にはなりません。

医療従事者には、特定の職業におけるウイルスへの曝露の後、曝露後予防（PEP）が推奨される場合があります。CDCの[高リスク・中リスク暴露チャート](#)を参照してください。

### 9. サル痘の症状がある場合、予防接種を受けた方がよいですか？

いいえ。[サル痘の症状](#)がある場合、サル痘ワクチン接種を受けてはいけません。できるだけ早く、症状についてかかりつけ医に相談してください。かかりつけ医がいない、または健康保険未加入の場合には公衆衛生局の[セクシュアルヘルスクリニック](#)を受診してください。詳しくは、公衆衛生局のコールセンター、1-833-540-0473（年中無休、午前8時~午後8時半）までお問合せください。

### 10. すでにサル痘にかかったことがあります、予防接種を受けたほうがよいですか？

いいえ。現在入手可能な情報によると、サル痘にかかったことがある人は、再びかかることはありません。自然免疫を備わっているからです。今回に関しては、ワクチン接種は推奨されません。しかし、免疫力が低下している場合には、ワクチン接種を受けるべきかどうか、医師に相談してください。

### 11. 1回目のワクチン接種後にサル痘にかかった場合、2回目のワクチン接種を受けるべきですか？

現在入手可能な情報によると、サル痘にかかった後は、サル痘に再感染することはありません。つまり、2回目を接種する必要はないということです。免疫不全症の（免疫力が低下している）方は、2回目の接種を受けるべきかどうか医師に相談してください。



## サル痘ワクチン ジンネオス (Jynneos)

### よくある質問 (Q&A)

#### 12. 数年前に天然痘ワクチンを接種した場合でも、サル痘ワクチン接種を受けるべきですか？

はい。今回の感染拡大・流行前に天然痘の予防接種を受けた人も、サル痘ワクチンを接種する必要があります。これは、天然痘ワクチンによる免疫力が時間の経過とともに薄れている可能性があるためです。

#### 13. 免疫力が低下している場合や HIV に感染している場合、ワクチン接種を受けることができますか？

はい。HIV の症状が進行している、または制御できないなど、免疫力が低下している人がサル痘にかかると重症化するリスクが高いため、ワクチン接種を受けることが重要になります。ジンネオスワクチンは、HIV 感染者を対象にした試験を行っており、そこで重篤な有害反応は見られませんでした。

注意しなければならないのは、免疫力が低下している場合、ワクチン接種後に十分な免疫反応を起こせない可能性があるということです。つまり、サル痘にかからないようにするためには、他の手段を講じることが特に重要になります。

#### 14. 湿疹があってもワクチンを受けられますか？

はい、ジンネオスワクチンはアトピー性皮膚炎（湿疹）がある人を対象にした試験を行っており、そこで重篤な有害反応は見られませんでした。これらの疾患を持つ人がサル痘を発症した場合、通常より重い症状が出る可能性があります。

#### 15. 妊娠中または妊娠の可能性がある場合、ワクチン接種を受けた方がよいですか？

もし妊娠中にサル痘患者と接触した場合、ワクチン接種の検討を強くお勧めします。サル痘ウイルスは妊娠中に胎児に感染したり、出産時や出産後の密接な接触により新生児に感染する可能性があるからです。妊娠中にサル痘に感染した人の間で、早産、流産、死産、また赤ちゃんにサル痘が感染するケースが報告されています。このようなことがどの程度の頻度で起こるのか、また今回のアウトブレイクで起こる可能性があるのかは分かっていません。妊婦へのジンネオスワクチン接種のリスクに関するデータは少ないです。ワクチン接種について質問がある場合は、医療機関に相談してください。感染者との接触後に接種を受けるのが早ければ早いほど、ワクチンの効果が期待できます。

#### 16. 授乳中またはチェストフィーディング中ですが、ワクチン接種を受けることができますか？

授乳中またはチェストフィーディング中にサル痘感染者と接触があった場合は、ワクチン接種を受ける必要があります。母乳を飲んでる乳児や母乳にジンネオスワクチンが与える影響などについては、まだデータがありません。また、ジンネオスワクチンが母乳に移行するかどうか不明です。しかし、ワクチンには複製するウイルスが含まれていないため、ワクチンを接種しても、赤ちゃんにサル痘をうつすことはありません。



## サル痘ワクチン ジンネオス (Jynneos)

### よくある質問 (Q&A)

#### 17. 1回目は皮下（皮膚の下）注射しました。2回目はどのように注射するのですか？

18歳以上の人は、2回目の接種を皮内（皮膚の層の間）に行い、2回の接種を完了します（上記の「ワクチンの接種方法について」を参照）。ただし、ケロイドが心配な方や、2回目を皮下投与方法で行うことを強く希望される方はそうすることが可能です。

#### 18. 1回目の接種後に18歳になった場合、2回目を皮下（皮膚の下）注射することはできますか？

はい。18歳になったら、通常は皮内（皮膚の層の間）に接種します。しかし、ケロイドの瘢痕化が心配な場合や、皮下接種を強く希望される場合でも接種が可能です。必ずワクチン提供者に希望を伝えてください。

#### 19. ワクチン接種を受けるために、両親の同意は必要ですか？

公衆衛生局施設では、12～17歳の場合、こちらの[フォーム](#)に署名することでワクチン接種に同意することができます。これらの施設では、12歳未満の場合、親、法定後見人、または責任者（成人）の同伴が必要となります。また、こちらの[同意書](#)に親または法定後見人の署名も必要です。

#### 20. 詳しい情報はどこで手に入りますか？

- ロサンゼルス郡公衆衛生局（LAC DPH）サル痘ウェブページ [ph.lacounty.gov/Monkeypox](http://ph.lacounty.gov/Monkeypox) | [サル痘ワクチンページ](#)
- 米国食品医薬品局（FDA）[被接種者・保護者向け概要](#)（18歳未満対象の皮内注射）
- 米国疾病対策センター（CDC）[ジンネオスワクチンについて知っておいていただきたいこと](#) ワクチン情報説明書（18歳以上対象の皮下注射）。
- CDC [サル痘ワクチンウェブページ](#)
- カリフォルニア州公衆衛生局（CDPH）[サル痘ワクチンウェブページ](#)